

(参考1)

西日本5社の今夏の需給対策について 抄

平成 23 年 7 月 20 日
電力需給に関する検討会合

3. 西日本の今夏の需給対策の基本的考え方

(2) 需要面

- ⑤ 電力需給の逼迫が予想される場合には、需給調整契約の最大限の活用による大口需要家等への需要抑制や、政府から一層の節電を依頼する「需給逼迫のお知らせ」による情報提供を行う。

(注) 翌日の予備率が3%未満になると予想される電力管内がある場合には、需給が逼迫していることを管内に周知し、より一層の節電を促すために「電力需給逼迫のお知らせ(仮称)」を発出。タイミングは前日夕刻と当日朝を想定。

前日の計画段階で、
供給予備率の見通
しが3%未満の恐れ
がある場合

第1報

前日18:00

「〇〇電力の明日の需給見通しは供給力〇〇、最大需要〇〇(△時～△時)となり、予備率は〇〇となり、需給状況は大変厳しくなると見込まれます。

〇〇電力管内の需要家の皆様は、安定的な電力需給のため明日のピーク時間においては一層の節電にご協力をお願いいたします。」

第2報

当日8:00

「〇〇電力の本日の需給見通しは供給力〇〇、最大需要〇〇(△時～△時)となり、予備率は〇〇となり、需給状況は大変厳しくなります。

〇〇電力管内の需要家の皆様は、安定的な電力需給のためピーク時間において一層の節電にご協力をお願いいたします。」

※供給予備率の見通しが終日3%以上となった時点で、「電力需給逼迫のお知らせ(仮称)」を解除
※実際のコメントは、状況を踏まえて、若干修正を加えることもあり得る

「電力需給逼迫のお知らせ」の流れ（例：関西電力管内）

関西電力

報告

{
・翌日の需給見通し
・供給予備率

「電力需給逼迫のお知らせ」
の発出判断

<経済産業省>

資源エネルギー庁電力基盤整備課
(窓口)

<経済産業局>

周知

テレビ・新聞等

関係省庁

地方自治体・各種団体・メディア等

周知

各業界団体、国民、事業者の皆様

「電力需給逼迫のお知らせ」のイメージ

【第1報】 前日 18 : 00

例：翌日の供給予備率が3%未満（目安）の場合

- 明日の需給見通しは、供給力●万kW、最大想定需要●万kW(△時～△時)となり、予備率は●%と見込まれます。
- ○○電力管内の需要家の皆様は、安定的な電力需給のため明日のピーク時間においては一層の節電にご協力をお願いいたします。

【第2報】 当日 8 : 00

例：当日の供給予備率が3%未満（目安）の場合

- 本日の需給見通しは、供給力●万kW、最大想定需要●万kW(△時～△時)となり、予備率は●%と見込まれます。
- ○○電力管内の需要家の皆様は、安定的な電力需給のためピーク時間において一層の節電にご協力をお願いいたします。

※実際のコメントは、状況を踏まえ、若干変わります。